

# ホーム画面の使い方

iPhoneのホーム画面では、アイコンをタップしてアプリを起動したり、ホーム画面を左右に切り替えたりすることができます。また、Appライブラリを確認することも可能です。



## 1 iPhoneのホーム画面

**画面上部：**インターネットへの接続状況や現在の時刻、バッテリー残量などのiPhoneの状況が表示されます。

**ウィジェット：**ニュースや天気など、さまざまなカテゴリの情報をウィジェットで確認することができます（Sec.06参照）。

**Appアイコン：**インストール済みのアプリのアイコンが表示されます。

**Spotlight：**さまざまな検索を行うことができます。

### MEMO Dynamic Islandとは

iPhone 14 Pro / Pro Maxには、画面上部中央に「Dynamic Island」と呼ばれる表示領域があります。ここには通知や通話のほか、再生中の音楽やマップの経路案内など、背後に隠れたアプリの情報が表示されます。タッチすると詳しい情報が表示され、アプリの操作を行うこともできます。



**Dock：**よく使うアプリのアイコンを最大4個までで設置できます。ホーム画面を切り替えても常時表示されます。

## ホーム画面を切り替える

### ● ホーム画面を切り替える

- 1 ホーム画面を左方向にスワイプします。



- 2 右隣のホーム画面が表示されます。画面を右方向にスワイプする、もしくは画面下部を上方向にスワイプすると、もとのホーム画面に戻ります。



### ● 情報やAppを表示する

- 1 ホーム画面を何度か右方向にスワイプすると、左端の画面でウィジェット（Sec.06参照）が表示され、それぞれの情報をチェックできます。



- 2 何度か左方向にスワイプすると、右端に「Appライブラリ」画面が表示されます（P.230参照）。画面を右方向にスワイプすると、ホーム画面に戻ります。



# ウィジェットを利用する

iPhoneでは、ニュースや天気など、さまざまなカテゴリの情報をウィジェットで確認することができます。ウィジェットの順番は入れ替えることができるので、好みに合わせて設定しましょう。



## 1 ウィジェットで情報を確認する

- ホーム画面を何回か右方向にスワイプします。



- ウィジェットが一覧表示されます。画面を上方向にスワイプします。



- 下部のウィジェットが表示されます。画面を左方向にスワイプすると、ホーム画面に戻ります。



## MEMO ロック画面から表示する

ロック画面を右方向にスワイプすることでも、ウィジェットを表示することができます。



## ウィジェットを追加／削除する

- P.24手順③の画面で、下部の「編集」をタップします。



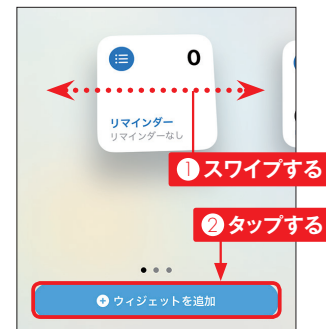
- 画面左上の「+」をタップします。



- 追加したいウィジェット（ここでは「リマインダー」）をタップします。



- 画面を左右にスワイプして、ウィジェットの大きさを選び、「ウィジェットを追加」をタップします。



- ウィジェットが追加されます。ウィジェットを削除する場合は「[削除]」の順にタップします。画面右上の「完了」をタップすると、編集が終了します。

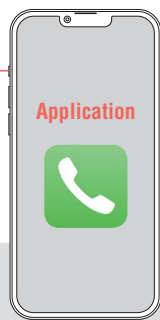


## MEMO ウィジェットをホーム画面に追加する

ウィジェットはホーム画面にも追加できます。詳しくは、P.228を参照してください。

# 着信拒否を設定する

iPhoneでは、着信拒否機能が利用できます。なお、着信拒否が設定できるのは、発着信履歴のある相手か、「連絡先」に登録済みの相手です。



## 履歴から着信拒否に登録・解除する

- ① P.42手順①～②を参考に「履歴」画面を表示し、着信を拒否したい電話番号の①をタップします。



- ② 「この発信者を着信拒否」をタップします。



- ③ 「連絡先を着信拒否」をタップします。

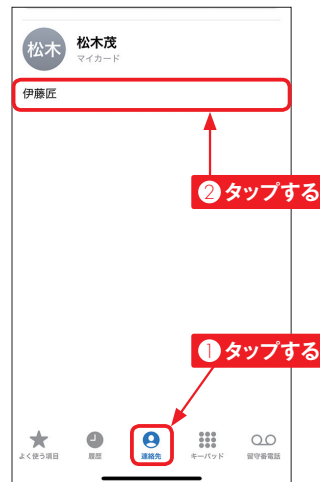


- ④ 着信拒否設定が完了します。「この発信者の着信拒否設定を解除」をタップすると、着信拒否設定が解除されます。



## 連絡先から着信を拒否する

- ① ホーム画面で[電話]をタップし、「連絡先」をタップします。着信を拒否したい連絡先をタップします。



- ② 「この発信者を着信拒否」をタップします。



- ③ 「連絡先を着信拒否」をタップします。

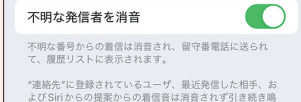


- ④ 着信拒否設定が完了します。「この発信者の着信拒否設定を解除」をタップすると、着信拒否設定が解除されます。



## MEMO 不明な発信者を消音する

連絡先に登録していない不明な番号から着信が来た場合、「不明な発信者を消音」にする設定をしていると、着信は消音され、履歴に表示されます。ホーム画面から「設定」→「電話」→「不明な発信者を消音」の順にタップし、[ ]をタップして[ ]にする設定できます。



\*「連絡先」に登録されているユーザが、最近発信した相手、およびSiriからの提案からの着信音は消音されず引き続き鳴ります。

# メールを設定する

iPhoneではテキストでの連絡用に、「メール」と「メッセージ」の2つのアプリが用意されています。まずはWi-Fiを未接続にしたあと、設定を行いましょう。



## 「メール」アプリと「メッセージ」アプリ

iPhoneでは、「メール」と「メッセージ」というアプリを使って、相手とテキストで連絡を取り合えます。「メール」アプリでは、パソコンのメールソフトのように、「iCloudメール」や「Gmail」など複数のメールアカウントを設定して、それぞれ使い分けすることができます。会社やプロバイダーのメールアカウント、また各キャリアで用意されているメールアカウントも登録可能です（Sec.22～25参照）。一方「メッセージ」アプリは、SMSとMMS、iMessageの3つのサービスが利用できます（Sec.20～21参照）。送受信した内容が吹き出しのように画面の左右に一覧表示され、これまでの履歴をすぐ確認できるのが特徴です。

auのiPhoneでは、1つのメールアカウント（キャリアメール）に対して連絡用のアプリが2つ用意されていることから、相手から連絡が来た場合、どのように受信するか事前に決めておく必要があります。「メッセージ」アプリで自動受信した内容を「メール」アプリでも手動で受信するか、「メッセージ」アプリは使用せず「メール」アプリだけで相手からの連絡をすべて送受信するかのどちらかを選べます。

本書では「メール」アプリで受信する方法を解説しています。「メッセージ」アプリで受信する方法はP.71MEMOを参照しましょう。



「メール」アプリは、携帯電話と同じようにキャリアメールを利用できます。



「メッセージ」アプリは、やりとりした内容をすぐに確認できます。

## 初期設定を行う

- 1 Sec.39を参考に、「My au」をインストールしておきます。ホーム画面で「My au」をタップします。



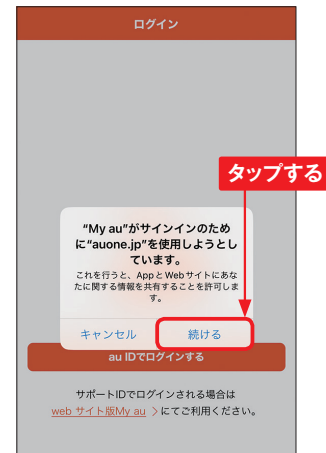
- 2 初回起動時は通知の送信についての確認が表示されるので、「許可」をタップします。



- 3 「au IDでログインする」をタップします。



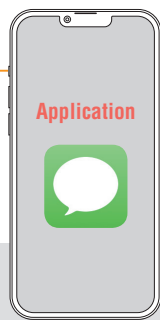
- 4 「My au」アプリのサインイン情報をAppやWebサイトで利用することの許可画面が表示されます。「続ける」をタップします。





# iMessageの 便利な機能を使う

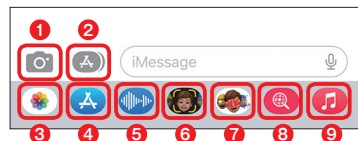
「メッセージ」アプリでは、音声や位置情報をスムーズに送信できる便利な機能が利用できます。なお、それらの機能を利用できるのは、iMessageが利用可能な相手のみとなります。



## メッセージで利用できる機能

メッセージでは、iMessageに対応したアプリやメッセージ効果を利用して、メッセージを装飾することができます。

### ● 主なアイコンの機能



① 写真を撮影して送信できます (P.92参照)。

② ③～⑨のアイコンの表示／非表示を切り替えます。

③ メッセージに写真や動画を添付できます (P.91参照)。

④ iMessage用App Storeが開き、iMessage対応アプリをダウンロードできます。

⑤ メッセージに音声を添付できます。

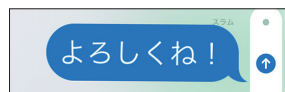
⑥ ミー文字の作成と送信ができます。

⑦ ステッカーを送信できます。

⑧ GIF画像の検索と送信ができます。

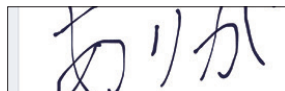
⑨ 「ミュージック」アプリ (Sec.31～32参照) で最近聞いた曲を共有できます。

### ● メッセージに効果を加える



メッセージを入力し、**スクリーン**をタッチするとエフェクトが表示されます。エフェクトには、「吹き出し」と「スクリーン」の2タイプがあります。

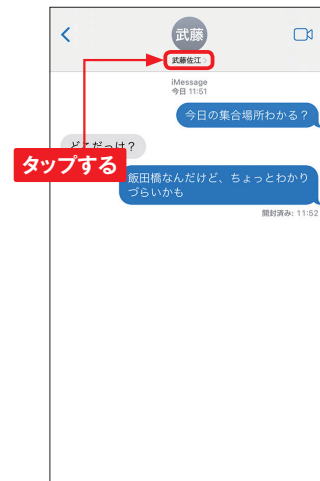
### ● 手書きメッセージを送信する



iPhoneを横向きにしてキーボードの**手書き**をタップすると、手書き文字の入力画面になります。画面をなぞることで文字を書けます。

## 位置情報をメッセージで送信する

① 「メッセージ」アプリでiMessageを利用中に、相手の名前、または電話番号をタップします。



② [現在地を送信] をタップします。位置情報に関する項目が表示されたら [Appの使用中は許可] をタップして、「メッセージ」アプリの使用を許可します (P.74MEMO参照)。



③ 位置情報が送信されます。タップすると、「現在地」画面が表示され、そこで地図をタップすると、全画面で地図が表示され、より詳細に周辺の地図を確認することができます。



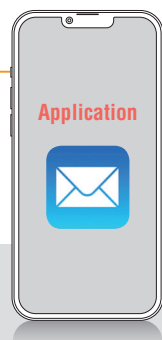
### MEMO リアクションを送る

相手のメッセージをタッチすると、上部にTapbackが現れます。リアクションのアイコンをタップして送信します。



# 迷惑メール対策を行う

キャリアメールアドレスにたくさんの迷惑メールが届いてしまうときは、auのお客さまサポートから迷惑メールフィルターを設定しましょう。なお、設定を行う際は、Wi-Fiを未接続にする必要があります。



## 迷惑メール対策を設定する

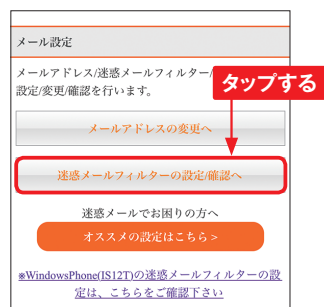
- ① P.65～66手順①～④を行い、[メール設定の変更・確認]をタップします。



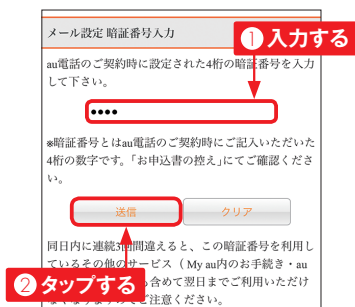
- ② [メール設定画面へ]をタップし、[メールアドレス変更・迷惑メールフィルター・自動転送]をタップします。



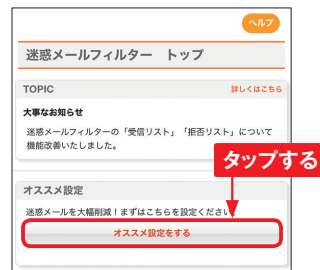
- ③ [迷惑メールフィルターの設定/確認]をタップします。



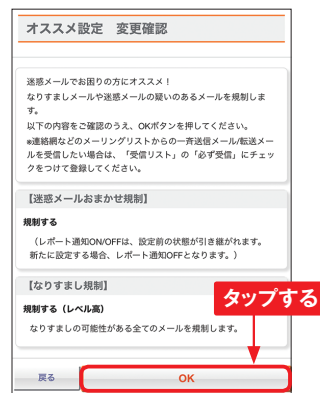
- ④ 4桁の暗証番号を入力して、[送信]をタップします。



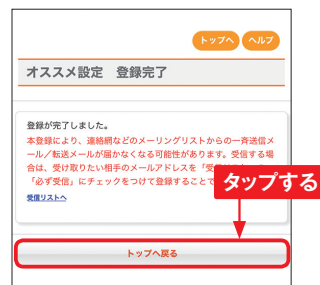
- ⑤ [オススメ設定をする]をタップします。



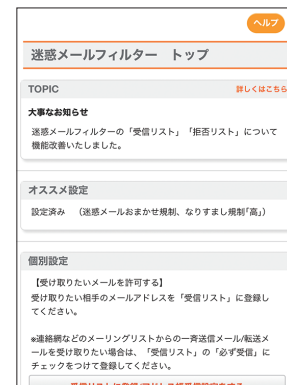
- ⑥ フィルター設定を登録する確認画面が表示されるので、[OK]をタップします。



- ⑦ 登録が完了しました。[トップへ戻る]をタップします。



- ⑧ 「迷惑メールフィルター トップ」画面が表示されます。



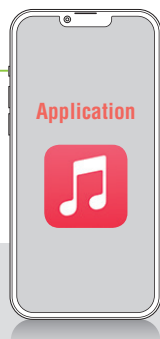
## MEMO au IDとパスワードがわからない場合

P.102手順③のあとに、au IDのログイン画面が表示される場合は、[au IDとパスワードを入力してログインする]をタップします。au IDとパスワードがわからない場合は、ログイン画面で[パスワードを忘れた方はこちら]をタップし、電話番号と暗証番号を入力し、[メッセージ (SMS) を送信する]をタップすると、「メッセージ」アプリにSMSが届きます。メッセージ内容のURLリンクをタップすると、au IDの確認とパスワード再設定画面が表示されます。



# Apple Musicを利用する

Apple Musicは、インターネットを介して音楽をストリーミング再生できる新しいサービスです。月額料金を支払うことで、数千万曲以上の音楽を聴き放題で楽しめます。



## Apple Musicとは

Apple Musicは、月額制の音楽ストリーミングサービスです。ストリーミング再生だけでなく、iPhoneやiPadにダウンロードしてオフラインで聴いたり、プレイリストに追加したりすることもできます。個人プランは月額980円、ファミリープランは月額1,480円、学生プランは月額580円で、利用解除の設定を行わない限り、毎月自動で更新されます。サブスクリプションを購入すると、iTunes Storeで販売しているさまざまな曲とミュージックビデオを自由に視聴できるほか、著名なアーティストによるライブ配信のラジオなどを聴くこともできます。また、ファミリープランでは、家族6人まで好きなときに好きな場所で、それぞれの端末上からApple Musicを利用できます。なお、Apple Oneに登録することでもApple Musicを利用できます。Apple Oneは、Apple Music、Apple TV+、Apple Arcade、iCloud+の4つのサービスを個人プランは月額1,100円、ファミリープランは月額1,850円で利用できます。



Apple Musicのメンバーシップになると、プロフィールを登録したり、ほかのユーザーと曲やプレイリストを共有したりすることができます。



SiriからApple Musicを利用すると、Voiceプランも選択することができます（月額480円、1か月間無料）。安価ですが、ほかのプランに比べると、制約があります。

## Apple Musicの利用を開始する

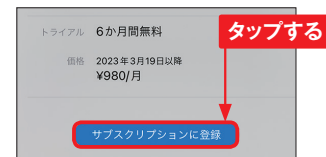
① ホーム画面で「今すぐ聴く」をタップし、[今すぐ聴く]をタップします。



② 「Apple Musicを6か月間無料で楽しもう。」の[無料で開始]をタップします。



③ アカウントを確認し、[サブスクリプションに登録]をタップします。



④ 気になるジャンルとアーティストを画面に従って登録し、[完了]をタップするとApple Musicの利用が開始します。



## MEMO サブスクリプション購入のお知らせを確認する

Apple Musicのサブスクリプションを開始すると、Apple IDのメールアドレス宛に「サブスクリプションの確認」という件名でメールが届きます。このメールには、購入日や更新価格などが記載されているので、大切に保管しましょう。





# 動画を撮影する

写真モードからも手軽に動画を撮影できますが（P.137MEMO参照）、ビデオモードでじっくり撮影をしたり、プロのように撮影できるシネマティックモードを使ったりしてみましょう。



## 動画を撮影する

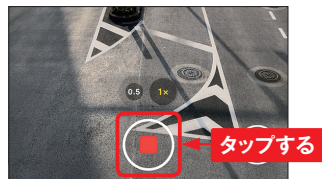
- ホーム画面で[カメラ]をタップし、カメラを起動します。カメラモードが「写真」になっているときは、画面を右方向に1回スワイプし、「ビデオ」に切り替えます。



- をタップして撮影を開始します。撮影中は画面上部の撮影時間が赤く表示されます。撮影中にピンチすると、ズームができます。



- をタップすると、動画の撮影を終了します。撮影した動画を確認するには、画面左下に表示されるサムネイルをタップします。



### MEMO アクションモードを利用する

歩きながら撮影する場合は、手ぶれ補正をしてくれる「アクションモード」が便利です。手順②で画面左上の●をタップすると、アクションモードが利用できるようになります。なお、アクションモードで撮影できる解像度は最大2.8Kです。



## シネマティックモードで撮影をする

- ホーム画面で[カメラ]をタップし、右方向に2回スワイプします。「シネマティックビデオ」画面が表示されたら、[続ける]をタップします。



- をタップすると、撮影を開始します。人物をタップすると、その人物にピントが合います。



- 別の人物をタップすると、その人物にピントが合います。人物をダブルタップすると、その人物にピントが合い続け自動追尾します。●をタップすると、撮影が終了します。



### MEMO シネマティックモード

シネマティックモードでは、動画撮影の際に被写体の周囲をボカすことができます。さらに、人物の動きを自動で認識して、カメラを動かしたり人物が動いたりしても、自動的にピントが合うようになっています。また、撮影後に編集してボカしを強くしたり、ピントを変えたりすることができます（P.161参照）。



# ショートカットでよく使う機能を自動化する

ショートカットは、指定した複数の機能や操作を自動で行ってくれる機能です。「ショートカット」アプリでサンプルのショートカットを使用できるほか、オリジナルのショートカットを作成することも可能です。

## ショートカットとは

ショートカットを使用すると、決まった時間や場所で特定のアプリや操作を自動で実行したり、複数のアプリや操作を一度にまとめて行ったりすることができます。まずは、「ショートカット」アプリに用意されているサンプルのショートカットを使って試してみましょう。よく使うショートカットはウィジェットに登録することもできます。また、iPhoneを使い込むことで、よく使うアプリや操作をもとにしたショートカットが提案されます。



あらかじめサンプルのショートカットが多数用意されています。



作成したショートカットは「すべてのショートカット」画面から実行できます。

## ショートカットを設定する

- ホーム画面から「ショートカット」をタップしてアプリを起動し、「続ける」をタップします。



- 「ギャラリー」をタップします。



- 画面を上方向にスワイプして、設定したいショートカット（ここでは「トップニュースをブラウズ」）をタップします。



- 「ショートカットを追加」をタップします。



- 「ショートカット」をタップすると、「すべてのショートカット」画面にショートカットが追加されます。タップすることで、ショートカットが利用できます。



## MEMO オリジナルのショートカットを作成する

オリジナルのショートカットを作成するには、「すべてのショートカット」画面右上の+をタップし、「[アクションを追加]」をタップします。「お使いのAppからの提案」によく使うアプリや操作が表示されているので、タップして「完了」をタップすると、「すべてのショートカット」画面にショートカットが作成されます。

# ロック画面を カスタマイズする

ロック画面にウィジェットを表示させたり、時計の表示を変更したりカスタマイズすることができます。また複数のロック画面を簡単に切り替えることもできます。



## 新しいロック画面を追加する

- 1 ロック画面を表示して、タッチします。Face IDなどを設定している場合はロックを解除します(P.251参照)。



- 2 をタップします。



- 3 設定する壁紙のサムネイルをタップします。



- 4 選択した壁紙のプレビューが表示されます。[ウィジェットを追加] をタップします(P.233MEMO参照)。



- 5 追加したいウィジェットをタップして、 をタップします。



- 6 時刻の下にウィジェットが追加されます。時計の時刻をタップします。



- 7 時刻に表示したいフォントとカラーをタップし、 をタップします。



- 8 時刻の表示が変更されます。時刻の上のウィジェットを変更したい場合はタップします。



- 9 変更したいウィジェットをタップし、 をタップします。



## MEMO ウィジェットを変更する

既にウィジェットが設定されている場合は、「ウィジェットを追加」が表示されません。その場合は、ウィジェット部分をタップし、削除するウィジェットの をタップして削除し、追加したいウィジェットをタップすることで、ウィジェットを変更することができます。